

いよいよ1期最終年の 今年度は特定健診受診率が保険

特定健診が始まります！ 税に影響を与える評価の年です

今年度の特定健診受診率が直接的に国保保険税の増額に影響します

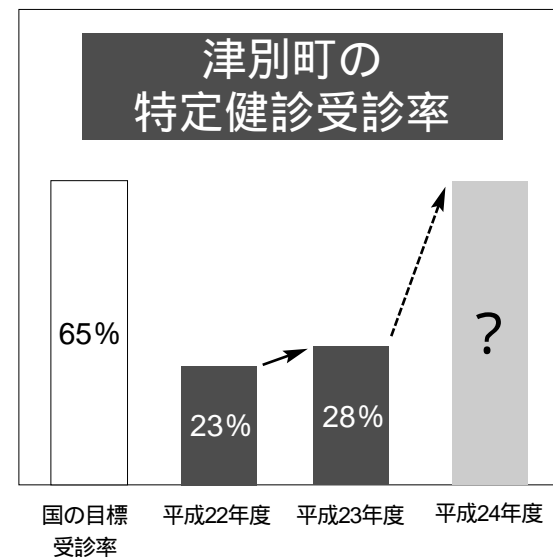
平成20年度から始まった特定健診。今年度が評価の年になっており、津別町の国民健康保険事業にとって重要な1年になります。特定健診（メタボ健診）は、加入する医療保険者が実施主体となり、40歳～74歳までのすべての方（高血圧や糖尿病などで通院中の方も対象です）が受けることになっている健診です。

国は今年度、この特定健診受診率が65%を達成できなかった場合、ペナルティとして国保会計からの後期高齢者医療制度への支援金を増額する予定です。結果として国保の保険税が増額されることとなります。

国保保険税が増額された場合、4人家族の世帯で年間約6,700円程度増額される見込みです。

平成23年度は特定健診受診率がアップしました

平成23年度は、広報等で特定健診受診率の低さを知り、「初めて健診を受けた」「数年ぶりに健診を受けた」「病院で受けた健診結果を町に提出して協力したい」など、皆様のご協力により、特定健診受診率が28.5%となり、前年度と比べて5%ほどアップしました。しかし、目標の65%を達成するには、まだまだ多くの方々のご協力が必要です。



特定健診は気付かない病気を発見する健診です！

特定健診の内容は、自覚症状が出る前の病気を早期に見つけることを目的に決められています。津別町国保では、国の基準の他に独自で追加している健診項目（尿酸、HbA1c、尿酸）により、自覚症状が出る一歩手前の腎不全（人工透析の原因）や糖尿病・痛風を発見し、重症化予防にも効果が出ています。ぜひ一度、特定健診で全身をチェックしてみませんか？



さあ、健診を受けよう！

特定健診の受け方には、大きく2つの方法があります。自分に合った方法で、病気の早期発見、健康の確認、受診率アップにご協力をお願いします。

特定健診

40～74歳
国保加入者

- ・ 町民会館で実施している健診を受ける（6月、7月、10月、2月）
- ・ 津別病院で都合のいい日に健診を受ける（6月～3月）
- ・ 網走厚生病院で人間ドックとして受ける（4月～3月）

みなし健診

- ・ 通院先の病院で受けている健診結果を町へ提出
 - ・ 職場健診の結果を町へ提出
- 特定健診の必須項目を検査している場合のみ該当になります。検査項目が不足している場合は、特定健診をお受け下さい。

現在、6月の健診の申込受付中です！

日程：6月8日（金）9日（土）
受付時間：朝6時～9時30分まで（30分間隔）
場所：町民会館
健診内容：特定健診、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診
申込期間：4月18日（水）～5月16日（水）
詳しくは、4月号広報折込チラシ・健康いきいきカレンダーをご覧ください。

今年度61歳の方は特定健診・がん検診が無料です

6月の健診は、婦人科検診もあります！

特定健診の流れ



該当する人は